

総務

衆院選の投票率73・26%

問い合わせ 選挙管理委員会事務局（役場内）

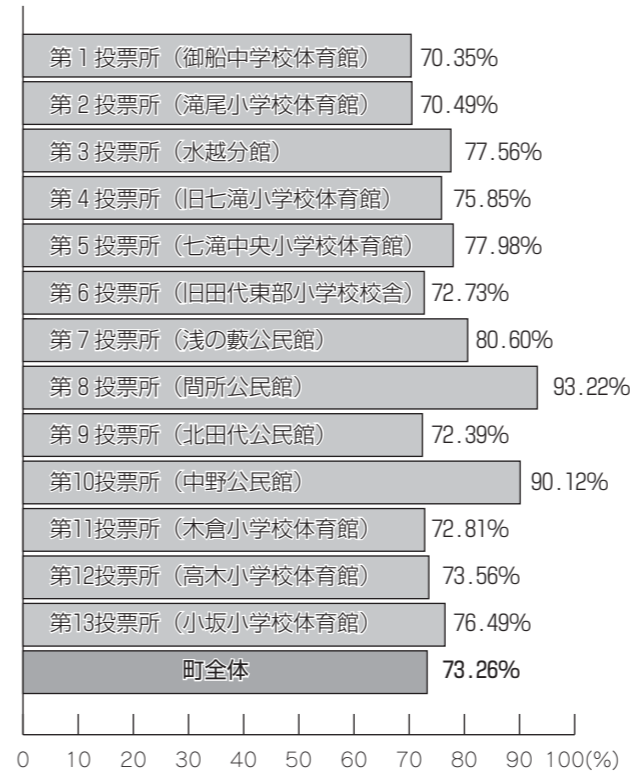
衆議院議員（小選挙区、比例代表区）と最高裁判所裁判官国民審査の選挙が8月30日、町内13カ所の投票所で行われました。

町の当日の有権者数は、1万5016人（男性7033人、女性7983人）。投票率は73・26%

で、前回（平成17年）の68・60%を4・66%上まりました。

投票率が伸びた理由として、「期日前に投票を済ませた人が2132人と、前回の7・96%を大きく上回る14・18%が大きい」と町選挙管理委員会は考えています。

投票所ごとの投票率（小選挙区）



※投票所ごとの投票率には、期日前投票と不在者投票を含んでいます。

総務

情報公開で行政情報を発信 個人情報保護は権利利益を保護

問い合わせ 総務課管理係

町では、情報公開条例と個人情報保護条例に基づき、開示請求を受け付けています。

平成20年度に町長や各委員会に対して、開示請求が寄せられた実績をお知らせします。

▼情報公開制度って？

町民の皆さんが町の保有している情報（町職員が職務上作成、または取得した文書、図画、写真、電磁的記録など）の閲覧や写しの交付を請求することができる制度です。

町では、情報公開を推進し、町民の知る権利を尊重した町政運営の公開を図りながら、町政への積極的な参加を促進しています。

▼個人情報保護制度って？

町民の皆さんが、町が持っている自分の情報を知りたい場合に開示を求められることのできる権利と、個人情報の適正な取り扱いの基本的なルールを定めた権利利益を保護する制度です。

▶情報公開の開示請求実績（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

区分	開示請求	全部開示	部分開示	不開示	不存在	在否拒否	取り下げ
町長	9件	3件	5件	—	1件	—	—
教育委員会	1件	—	—	—	1件	—	—

※議会、選挙管理委員会、監査委員会、農業委員会、固定資産評価審査委員会への開示請求はありませんでした。

▶個人情報保護の開示請求実績

請求書による個人情報保護の開示請求はありませんでした。

総務

マニフェストの 評価・検証につなげよう

問い合わせ 総務課秘書係

昨年を実施しました「マニフェスト意見交換会」を①生活②地域振興③行財政改革の3部門にテーマを設定して開催します。

今回は、設定されたマニフェスト項目の経過、現状、今後の目標など町の取り組みに対する評価・検証を中心に行います。

開催日は、10月から来年1月まで

月1回（全4回）を予定しています。詳しい日程は、毎月の広報でお知らせします。

皆さまの「気づき」による多数の提案をいただきながら、今後のマニフェストの進捗よくへとつなげていきたいと考えています。

町民の皆さまのご参加をお待ちしています。



昨年6月30日に開催された『町民が主役の町政』のワークショップ

▶意見交換会の日程

日程	テーマ
10月19日(月)	生活（子育て）
11月13日(金)	生活（教育）
12月中旬予定	地域振興
1月中旬予定	行財政改革

▶場所 カルチャーセンター大会議室

▶時間 午後7時30分～午後9時

選挙の総評



光永 信一 委員長（上野・71歳）

身近な暮らしを選択 若年層も考えた選挙

今回の選挙で投票率が伸びた背景には、国の景気が低迷する中、一人ひとりが各党のマニフェスト（政権公約）を自分の身近な暮らしにあてはめて選択した結果だと考えます。実際に若年層の投票も多かったように感じます。開票事務は、計数機でのトラブルもあって目標には及びませんでした。これからの選挙は、各投票所へ安全に出入りできる環境整備を考えながら、より多くの方が投票できるように努めたいと考えます。

開票時間の短縮に 御船スタイルで挑戦

開票事務の効率化を図り、開票終了の時間短縮を目指す「コンマ1秒の改革」に取り組み、前回（平成17年）よりそれぞれ約1時間の短縮に成功しました。しかし、想定外のトラブルも発生。投票用紙が職員の汗で濡れ、計数機を通らない緊急事態。これが大きなタイムロスとなり、目標としていた1時間以内での終了には及びませんでした。今回の検討課題を踏まえて、これからは各選挙に順応した正確で迅速な御船町独自の開票スタイルで最速への挑戦は続きます。

▶開票事務の結果

区分	前回（平成17年）	今回（平成21年）	比較
小選挙区	2時間	1時間	▲1時間
比例代表区	2時間10分	1時間28分	▲42分
国民審査	2時間25分	1時間33分	▲52分
開票事務員	79人	72人	▲7人